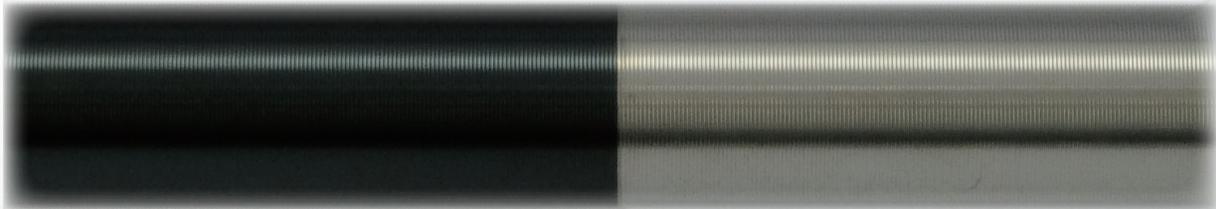
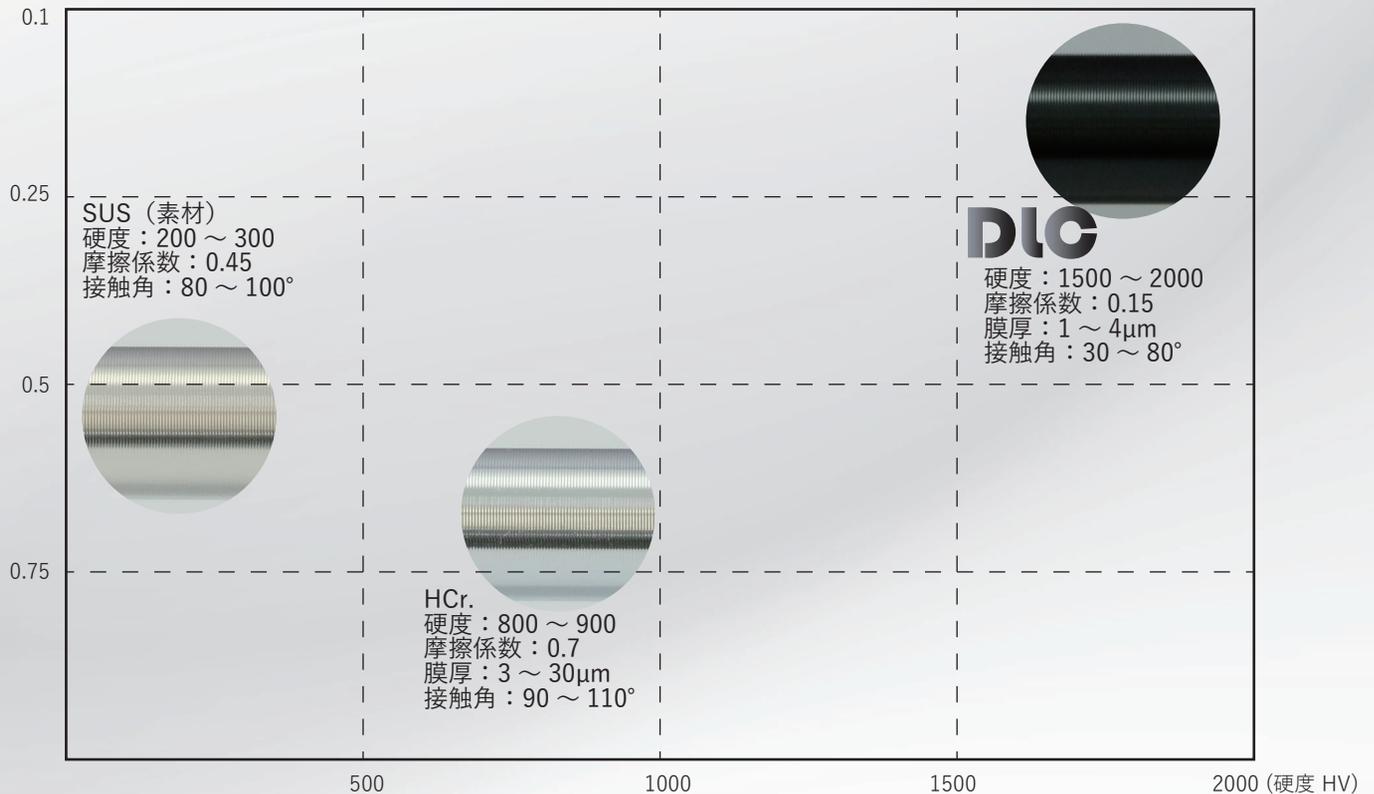


# DLC

## ダイヤモンドライクカーボン処理



(摩擦係数)



※ DLCは基材(シリコンウエハ)による評価結果

※ その他の表面処理はSUS304(表面粗さRa0.02mm)による評価結果

※ DLCのSUSでの評価結果は別途資料による

バーコーターへDLC処理を施すことが可能です。

DLC処理は高硬度であることに加え、摩擦係数が低いため、耐摩耗性が向上し、塗布キズ発生の低減も期待できます。また、材質であるSUS、HCr.処理と比較し、親水性が高い性質を持つため、塗布液のレベリング性の向上も期待できます。